



広島 原爆ドーム

南風原町で実施されている「平和学習交流事業」に、6年生の息子が参加することになり、私も息子を通して平和について学ぶことができました。

事業の内容は、町内の小学6年生8名が参加し、戦争・平和・差別・人権を柱に、学びと交流を重ねる取り組みです。事前学習や県内研修に加え、県外研修では広島原爆資料館や京都のウトロ平和祈念館などを訪ね、歴史の事実



平和教育の

意義を学ぶ

教育委員 松本 美奈子



に向き合い、平和について学んだそうです。

学びの成果は報告会として、戦後80年平和事業で行われました。参加児童による発表は、これまでの学習を率直に自分ごととして捉えた素晴らしいものでした。

報告会の後には、平和劇の公演がありました。公演は戦争をリアルに感じられる深い内容で、次の世代へ「語り継ぐ力」を育む内容でした。

このように素晴らしい平和教育事業は、大変意義深いものだと感じたと同時に、今後子どもたちの主体的な学びのために、ぜひ継続的に取り組んでほしいです。そして、平和について考え、行動できる町としても発展していくことを期待しています。



令和7年10月12日



学習発表の様子

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。ご意見・ご要望なども広く募集しています。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局 TEL.889-3097 FAX.889-4499
 E-Mail H8893097@town.haebbaru.okinawa.jp

左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。

はえばる議会だよりのバックナンバー

議員との意見交換会受付中

編集室より

「はえばる議会だより」をご覧いただき、誠にありがとうございました。誠にありがとうございます。

今号では、令和8年度予算を中心に、子育てや教育、福祉、インフラ整備など、暮らしに身近な施策を取り上げています。そして、委員会審査や現場調査、議員の一般質問などを通して、議会の役割と町政の動きを分かりやすくお届けしていきます。また、今号のテーマは「地域づくり」です。地域に根差した活動をしている方々の声を聞いて生き生きとした南風原町を感じ取ってもらえたらと思います。

3月定例会では新教育長が任命され、4月の町長選挙では新しい町長が誕生しました。町民の皆様は今後の町政に大きな関心を寄せているかと思いますが、本誌が、議会やまちづくりを身近に感じていただく一助となれば幸いです。ご意見やご感想がございましたら、ぜひお寄せください。

(担当/大城重太)